

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年4月15日(2021.4.15)

【公開番号】特開2019-177122(P2019-177122A)

【公開日】令和1年10月17日(2019.10.17)

【年通号数】公開・登録公報2019-042

【出願番号】特願2018-70330(P2018-70330)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 1 6 A

【手続補正書】

【提出日】令和3年2月26日(2021.2.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被収容物を収容し所定の枠部材に対して相対変位可能に構成される収容体を備えた遊技機において、

前記被収容物に配設され操作可能に構成される操作手段と、

その操作手段の操作に関する情報を遊技機前面側へ向けて報知可能とされ遊技機前面側に配設される報知手段と、

第1の電気的接続線により前記被収容物に接続され前記報知手段を制御する制御手段と

、

第2の電気的接続線により前記被収容物に接続される電源手段と、

前記操作手段の配設位置に対応して形成される形成部と、を備え、

前記被収容物には、前記第1の電気的接続線と、前記第2の電気的接続線と、1又は複数の他の電気的接続線とが接続され、

前記電気的接続線の内の少なくとも前記第1の電気的接続線および前記第2の電気的接続線が前記被収容物に接続され、少なくとも1の前記他の電気的接続線が非接続とされた状態において、前記操作手段の操作に関する情報が報知可能に構成され、

前記第1の電気的接続線および前記第2の電気的接続線は、遊技機背面側から前記被収容物に接続され、

前記操作手段は、前記操作手段の操作方向と反対側における前記形成部の端部よりも前記操作手段の操作方向側に操作可能に構成され、

前記収容体は、前記遊技機の前面視において前記所定の枠部材に前記操作手段が重ならない位置まで前記所定の枠部材に対して相対変位可能とされ、

前記報知手段は、少なくとも2種以上の態様で報知可能に構成されることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記収容体は、少なくとも一部が光透過性材料から構成されることを特徴とする請求項1記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

被収容物を収容する収容体を備えた遊技機が知られている（特許文献1）。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献1】特開2015-205029号公報

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、上述した従来の遊技機では、被収容物に配設された操作手段の操作について改良の余地があった。本発明は、上記例示した問題点を解決するためになされたものであり、操作手段を好適に操作できる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、被収容物を収容し所定の枠部材に対して相対変位可能に構成される収容体を備えたものであり、前記被収容物に配設され操作可能に構成される操作手段と、その操作手段の操作に関する情報を遊技機前面側へ向けて報知可能とされ遊技機前面側に配設される報知手段と、第1の電気的接続線により前記被収容物に接続され前記報知手段を制御する制御手段と、第2の電気的接続線により前記被収容物に接続される電源手段と、前記操作手段の配設位置に対応して形成される形成部と、を備え、前記被収容物には、前記第1の電気的接続線と、前記第2の電気的接続線と、1又は複数の他の電気的接続線とが接続され、前記電気的接続線の内の少なくとも前記第1の電気的接続線および前記第2の電気的接続線が前記被収容物に接続され、少なくとも1の前記他の電気的接続線が非接続とされた状態において、前記操作手段の操作に関する情報が報知可能に構成され、前記第1の電気的接続線および前記第2の電気的接続線は、遊技機背面側から前記被収容物に接続され、前記操作手段は、前記操作手段の操作方向と反対側における前記形成部の端部よりも前記操作手段の操作方向側に操作可能に構成され、前記収容体は、前記遊技機の前面視において前記所定の枠部材に前記操作手段が重ならない位置まで前記所定の枠部材に対して相対変位可能とされ、前記報知手段は、少なくとも2種以上の態様で報知可能に構成される。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

請求項1記載の遊技機によれば、操作手段を好適に操作できる。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】3789

【補正方法】変更

【補正の内容】

【3789】

遊技機A1からA11、B1からB8、C1からC10、D1からD8、E1からE6、F1からF10、G0からG5、H1からH6、I0からI3、J0からJ5、K1からK10、L0、M1からM19、N1からN11、O1からO8、P1からP5、Q1からQ4、R1からR4、XA1からXA8、XB1からXB6、XC1からXC7、XD1からXD7、XE1からXE6、XF1からXF6、XG1からXG13、XH1からXH6、XI1からXI5、XJ1からXJ4、XK1からXK7、XL1からXL7、CA1からCA26、CB1からCB4及びCC1からCC4のいずれかにおいて、前記遊技機はパチンコ遊技機とスロットマシンとを融合させたものであることを特徴とする遊技機Z3。中でも、融合させた遊技機の基本構成としては、「複数の識別情報からなる識別情報列を動的表示した後に識別情報を確定表示する可変表示手段を備え、始動用操作手段（例えば操作レバー）の操作に起因して識別情報の変動が開始され、停止用操作手段（例えばストップボタン）の操作に起因して、或いは、所定時間経過することにより、識別情報の動的表示が停止され、その停止時の確定識別情報が特定識別情報であることを必要条件として、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段とを備え、遊技媒体として球を使用すると共に、前記識別情報の動的表示の開始に際しては所定数の球を必要とし、特別遊技状態の発生に際しては多くの球が払い出されるように構成されている遊技機」となる。

<その他>

開閉する開閉手段を備える遊技機がある（例えば、特許文献1：特開2010-2220731号公報）。

しかしながら、上述した従来の遊技機では、所定領域への遊技球の通過を正常にするという観点から改良の余地があるという問題点があった。本技術的思想は、上記例示した問題点を解決するためになされたものであり、所定領域への遊技球の通過を正常にすることができる遊技機を提供することを目的とする。

## &lt;手段&gt;

この目的を達成するために技術的思想1の遊技機は、遊技球が通過可能な所定領域と、その所定領域へ通じる通過経路を遊技球が通過可能となるように開放する第1状態と、前記通過経路を遊技球が通過不能となるように閉鎖する第2状態とで切り替え可能な開閉手段と、前記所定領域への遊技球の案内を防止する案内防止状態を構成可能な防止手段と、を備える遊技機であって、前記第1状態において前記開閉手段が所定位置に配置される場合に、前記防止手段は、前記案内防止状態と、前記所定領域への遊技球の通過を可能とする通過可能状態とのいずれか一方を前記開閉手段の変位様に対応して構成可能とされる。

技術的思想2の遊技機は、技術的思想1記載の遊技機において、前記防止手段は、前記開閉手段と複数種類の動作様で連動可能に構成される。

技術的思想3の遊技機は、技術的思想1又は2に記載の遊技機において、前記開閉手段と前記防止手段との動作様を切り替え可能に構成される切替手段を備える。

## &lt;効果&gt;

技術的思想1記載の遊技機によれば、所定領域への遊技球の通過を正常にすることができる。

技術的思想2記載の遊技機によれば、技術的思想1記載の遊技機の奏する効果に加え、防止手段を複数の用途で利用することができる。

技術的思想3記載の遊技機によれば、技術的思想2記載の遊技機の奏する効果に加え、切替手段によって、開閉手段と防止手段との対応関係を任意に変化させることができる。

## &lt;符号&gt;

1 0	パチンコ機（遊技機）
1 3	遊技盤（領域構成手段の一部）
1 8	ヒンジ（支持軸の一部）
1 9	ヒンジ（支持軸の一部）
6 5 a	特定入賞口（利益付与手段の一部）
8 1	第3図柄表示装置（注目手段の一部、表示手段）
8 6	センターフレーム（枠手段）
1 5 0	球流下ユニット（流下手段の一部）
1 5 2	第1受入流路（第1構成部、第2構成部）
1 5 3	第2受入流路部材（第2構成部）
1 5 4	突条部（減速手段の一部）
1 6 1	導光板（注目手段の一部）
1 6 6	横置き基板ユニット（所定基板）
1 7 0	装飾手段（被配置手段）
1 7 1 a	横長溝部（低透過手段）
1 7 1 b	反射形状部（方向変化手段）
1 8 0	変位規制装置（制限手段）
1 8 1	当接部材（案内手段の一部）
1 8 1 b	筒状保持部（案内手段の一部）
1 8 3	操作部材（操作部）
1 8 3 f	係合部
1 8 4	コイルスプリング（付勢手段）
2 2 1	M P U（防止報知手段）
3 1 0	区画部材（補助手段の一部、案内手段、箱状手段）
3 1 2	湾曲板部（第1案内部）
3 1 4	背面区画下部（第2案内部）
3 1 5	異形貫通部（開放部）
3 2 0	粒状部材（変位手段の一部、配置手段の一部）
3 6 2	軸部（規制部）

4 1 0	<u>直動部材（変位手段の一部、第2部材）</u>
4 1 3	<u>台形突設部（第2当接部）</u>
4 1 4	<u>突条部（第2対象部）</u>
4 2 0	<u>衝突部材（作用手段の一部、当接手段、第1手段）</u>
4 2 4	<u>緩衝部材（第2当接部）</u>
4 3 0	<u>当接部材（変位手段の一部、第1部材、規制手段）</u>
4 3 2	<u>突設部（第1対象部）</u>
4 4 0	<u>前側伝達部材（伝達手段の一部）</u>
4 4 2	<u>溝形成部（第2伝達部、判別関与手段）</u>
4 4 6	<u>伝達突部（第1伝達部、当接部）</u>
4 7 0	<u>伝達アーム部材（伝達手段）</u>
4 8 0	<u>蓋部材（作用手段の一部、当接手段、進退手段）</u>
4 8 2	<u>張出部（代表先端部）</u>
4 8 9 a	<u>第1当接面（当接面）</u>
4 8 9 b	<u>第2当接面（当接面）</u>
4 8 9 c	<u>第3当接面（当接面）</u>
5 1 0	<u>背面ケース（領域構成手段の一部）</u>
6 3 0	<u>下アーム部材（作用手段の一部）</u>
6 3 3	<u>支持孔（主支持手段）</u>
6 3 4	<u>円弧状孔（補助支持手段、案内手段）</u>
7 0 0	<u>演出部材（変位手段）</u>
7 3 0	<u>回転板（負荷発生手段、変位発生手段）</u>
7 4 0	<u>伸縮変位部材（第1部材の一部、第2部材の一部）</u>
7 4 3 b	<u>第1被案内突部（第1被負荷部）</u>
7 4 4 b	<u>第2被案内突部（第2被負荷部）</u>
7 6 0	<u>遮蔽意匠部材（第1部材の一部、第2部材の一部）</u>
8 2 0	<u>縦スライド部材（変位手段の一部）</u>
8 4 0	<u>横スライド部材（変位手段の一部）</u>
8 7 0	<u>長尺アーム部材（電気配線変位手段）</u>
8 8 2 a	<u>壁部（停留手段の一部）</u>
8 8 6	<u>案内凹部（対応変化手段）</u>
8 8 7	<u>円柱突設部（停留手段の一部）</u>
D K 2	<u>電気配線</u>
D K 2 b	<u>下側巻き部（第2所定部）</u>
L M 1	<u>中間流路（流下手段の一部、第1構成部）</u>
M T 1	<u>駆動モータ（駆動手段）</u>
I E 1	<u>内部空間（範囲）</u>
S C 4	<u>検出センサ（検出手段）</u>
S P 1	<u>コイルスプリング（負荷発生手段の一部、付勢手段）</u>
A 1 0 , A 3 0 1 0 , A 4 0 1 0	<u>パチンコ機（遊技機）</u>
1 1	<u>外枠</u>
1 2	<u>内枠（ベース体）</u>
1 8	<u>ヒンジ（回転軸）</u>
A 1 0 0 , A 2 1 0 0 , A 3 1 0 0 , A 4 1 0 0	<u>基板ボックス（収容体）</u>
A 1 1 0	<u>主制御装置（対象物）</u>
A 1 1 9	<u>プリント基板（対象物、制御基板）</u>
A 1 2 0	<u>スイッチ装置（操作手段）</u>
A 1 2 2	<u>操作部（操作子）</u>
A 1 2 3 b	<u>突部（第1面）</u>
A 1 3 0	<u>キー装置（操作手段）</u>

A 1 3 3 b	突部（受入部）
A 1 3 3 c	端部（第1面）
A 1 4 0	鍵（操作子）
A 2 0 0 , A 3 2 0 0	ボックスカバー（収容体）
A 2 0 3	下壁部（立設壁）
A 2 1 0	操作用壁部（対向部）
A 2 1 1	第1突条（突条）
A 2 1 2	第2突条（突条）
A 2 2 0	第1接続壁部（接続面）
A 2 3 0	第2接続壁部（接続面、他の接続面）
A 2 4 0	第3接続壁部（接続面、他の接続面）
A 2 5 0	開口
A 2 6 0	開口
A 2 7 0 , A 2 2 7 0	被覆部
A 2 7 1	周壁部（被覆部）
A 2 7 1 a	基部（被覆部）
A 2 7 1 b	突部（膨出部）
A 2 7 2 , A 2 2 7 2	端面壁部（被覆部、対向部）
A 2 7 2 a	円環部（対向部）
A 2 7 2 b	角形部（対向部）
A 2 2 7 3	突条（突部）
A 2 8 0 , A 2 9 0	立設壁
A 2 8 0 a , A 2 9 0 a	テープ面
A 2 8 1 , A 2 9 1	第1立設壁（立設壁）
A 2 8 2 , A 2 9 2	第2立設壁（立設壁）
A 2 8 3 , A 2 9 3	第3立設壁（立設壁）
A 2 8 4	第4立設壁（立設壁）
A 3 0 0	ボックスベース（収容体）
A 4 1 0 , A 4 4 1 0	回転軸
1 1 0	主制御装置（制御手段）
B 1 0 0 0	可変入賞手段（経路構成手段の一部、状態変化手段の一部）
部）	突設部（減速手段、作用部の一部、作用選択部の一部）
B 1 1 4 0	覆設部材（区画部材の一部）
B 1 2 0 0	突設部（減速手段、作用部の一部、作用選択部の一部）
B 1 2 1 1	延設支持部（隙間減少手段、補助手段の一部）
B 1 2 1 2	第1検出センサ（入球領域の一部、第1入球領域）
B 1 2 3 0	第2検出センサ（入球領域の一部、第2入球領域）
B 1 2 5 0	球案内受部（衝突抑制手段）
B 1 2 6 0	第1案内板（経路構成手段の一部、状態変化手段の一部）
B 1 3 0 0	、第1（経路）構成手段、可変手段の一部、開閉変位手段の一部）
B 1 3 1 0	案内部（救い部）
B 1 3 1 1	転動面（案内経路の一部）
B 1 3 1 3	摺動部（隙間減少手段）
B 1 3 2 3	摺動部（隙間減少手段）
B 1 5 0 0	第2案内板（経路構成手段の一部、状態変化手段の一部）
、第2（経路）構成手段、可変手段の一部）	案内部（救い部）
B 1 5 1 0	転動面（案内経路の一部）
B 1 5 1 1	摺動部（隙間減少手段）
B 1 5 1 3	

B 1 5 2 3  
B 2 3 0 0  
変位手段の一部 )

B 2 5 0 0  
B 4 2 6 0  
B 4 3 6 0  
B 9 1 4 0  
B K L 1  
B K L 2  
B L 1  
B L 2  
B L 2 1  
B L 2 2  
B 2 2 3 0 0  
B 2 2 5 0 0  
B 2 3 3 0 0  
B 2 3 3 4 0  
B 2 3 4 3 0  
B 2 3 5 0 0  
B 2 3 8 0 0  
B 2 4 7 2 0  
B 2 5 1 1 0  
B 2 5 6 4 0  
B 2 5 7 0 0  
B 1 0 0 1  
所定領域の一部 )

B 1 0 0 2  
所定領域の一部 )

B 1 4 1 0  
B 1 6 1 0  
1 1 0  
6 4 0  
B 6 4 0 a  
B S C 2 2 1  
B S C 2 2 2

C 1 3  
C 6 0  
C 6 0 a  
C 1 2 2 , C 2 1 2 2 , C 4 1 2 2  
C 1 2 2 a  
C 1 2 3 a , C 4 1 2 3 a  
C 1 3 0 , C 2 1 3 0  
C 1 4 0 , C 2 1 4 0  
C 1 4 2 , C 2 1 4 2  
C 1 4 4 , C 2 1 4 4  
C 1 7 0 , C 2 1 7 0 , C 3 1 7 0  
C 1 7 2 , C 2 1 7 2  
C 1 7 2 b , C 2 1 7 2 b  
C 1 7 3 , C 2 1 7 3  
C 2 1 7 4

摺動部 (隙間減少手段)  
開閉板 (経路構成手段の一部、第1経路構成手段、開閉  
開閉棒 (経路構成手段の一部、第2経路構成手段)  
球案内受部 (入球領域の一部)  
前側突設部 (補助手段の一部)  
突設部 (作用部の一部)  
左傾斜軌跡 (案内経路の一部、第2案内経路)  
右傾斜軌跡 (案内経路の一部、第1案内経路)  
左側流下経路 (流下経路の一部)  
右側流下経路 (流下経路の一部)  
左打ち流下経路 (流下経路の一部)  
右打ち流下経路 (流下経路の一部)  
第1案内板 (経路構成手段の一部)  
第2案内板 (経路構成手段の一部)  
第1案内板 (開閉手段の一部、防止手段の一部)  
伝達孔 (伝達手段の一部)  
回転部材 (伝達手段の一部)  
第2案内板 (防止手段の一部、開閉手段の一部)  
切替装置 (切替手段の一部)  
伝達回転体 (修復手段の一部)  
駆動ソレノイド (駆動手段の一部)  
伝達部材 (伝達手段の一部)  
切替装置 (切替手段の一部)  
第1特定入賞口 (所定入賞口の一部、入球領域の一部、  
第2特定入賞口 (所定入賞口の一部、入球領域の一部、  
第1ソレノイド (修復手段の一部、駆動手段の一部)  
第2ソレノイド (修復手段の一部、駆動手段の一部)  
主制御装置 (比較手段の一部、判定手段の一部)  
第2入賞口 (所定領域の一部)  
電動役物 (開閉手段の一部、防止手段の一部)  
第1検出センサ (検出手段の一部、判定手段の一部)  
第2検出センサ (検出手段の一部、判定手段の一部)  
遊技盤  
ベース板 (遊技盤)  
開口  
下側底面部 (往復面、第1の通路)  
流出面 (流出部)  
切り欠き部 (流入部)  
背面部材 (ベース部材)  
第1中間部材 (ベース部材)  
底面部 (上流面、第2の通路)  
通路部 (第1の通路)  
振分部材 (変位部材、本体部)  
受入部 (第1面)  
底面部 (第1面)  
転動部 (第2面)  
軸

C 1 9 0  
C 1 9 2  
C 2 3 0 0  
C 2 4 0 0 , C 5 4 0 0  
C O P i n , C O P 2 0 0 0 i n  
C R t 2  
C R t 3  
C R t 4  
C R t 5  
C R t 2 0 0 1  
C R t 2 0 0 2  
C R t 2 0 0 3  
C R t 2 0 0 4  
C R t 2 0 0 5  
C B 1  
C B 2

## 【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】3790

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【3790】

1 0	パチンコ機（遊技機）
<u>8 1</u>	第3図柄表示装置（報知手段）
<u>1 1 3</u>	音声ランプ基板（制御手段）
<u>1 1 5</u>	電源装置（電源手段）
1 2	内枠（所定の枠部材）
<u>2 2 6</u>	音声出力装置（報知手段）
<u>A 1 0 0 , A 2 1 0 0 , A 3 1 0</u>	<u>0</u> 基板ボックス（収容体）
A 1 1 0	主制御装置（被収容物）
A 1 2 0	スイッチ装置（操作手段）
A 2 5 1	ガイド壁（形成部）

装飾部材（錐部）軸磁石（吸着部材）磁性部（吸着部材、下面形成部材）受入口（流入部）第2通路（第1の通路）第3通路（第2の通路）第4通路（第1の通路）第5通路（第2の通路）第1通路（第1の通路）第2通路（第2の通路）第3通路（第1の通路）第4通路（第2の通路）第5通路（第2の通路）球（第1の球）球（第2の球）